

学校だより

ヒューストン日本語補習校
 Japanese Educational Institute of Houston
 12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077
 Tel. 281-531-6743 / Fax. 281-531-6795 (事務局 火~金曜日)
 Tel. / Fax. 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)
 E-mail: jlssh@jeihouston.org Home Page: www.jeihouston.org

檄(げき)を飛ばす

自分の考えや意見を広く人びとに知らせて同意を求めること(19.3%)

元気のない者に刺激を与えて活気付けること(72.9%)

無然(ぶぜん)



失望してぼんやりとしている様子(17.1%)

腹を立てている様子(70.8%)

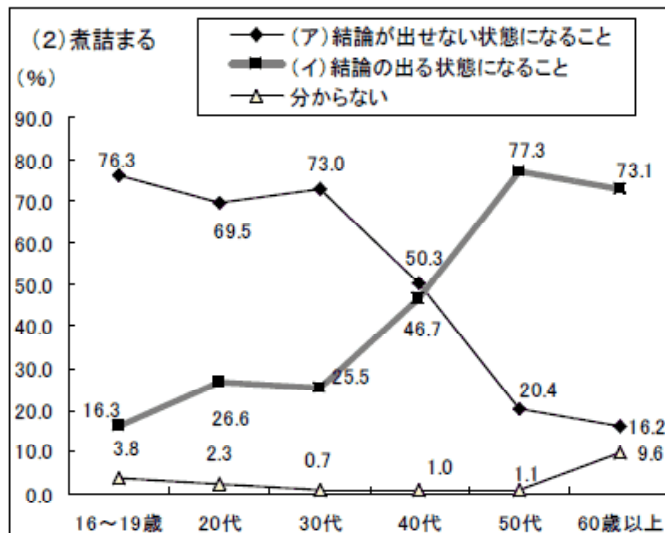
「国語に関する世論調査」(1)

文化庁では、国語施策の参考とするために、平成7年度から毎年「国語に関する世論調査」を実施しています。昨年度の調査結果が出ましたので紹介します。

平成19年度は、主に日本人の国語力と言葉遣い、カタカナ語の認知度や理解度などについて調査しています。また、例年と同様、慣用句の意味などについても尋ねていました。

上の2つは、“慣用句や語句の意味”を尋ねたもので、それぞれ本来とは違う意味で使っている人が多いという結果が出ていました。中学生や高校生のみなさん、保護者や先生方はどちらの意味で使っていましたか？下線が入っている文が本来の意味で、調査の結果は()内の通りです。

「煮詰まる」は、結論が出せない状態になることではなく、結論が出る状態になることですが、世代間で意味の取り方に大きな差が見られます。

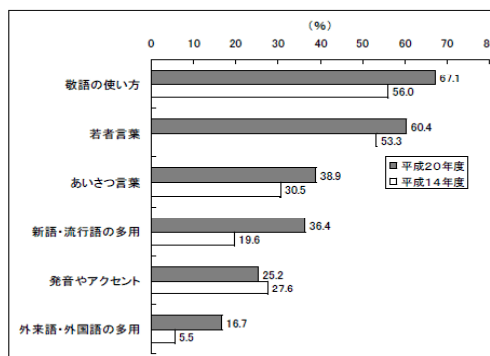


“国語の乱れ”

今の国語は乱れていると思うかどうかという問いに対して、「非常に乱れている」と「ある程度乱れている」を合わせた「乱れていると思う(計)」は8割弱、「全く乱れていない」と「余り乱れていない」を合わせた「乱れていないと思う(計)」は16%となっています。

最近の過去調査の結果(平成14年度調査。「現在使われている言葉は乱れていると思いますか」と尋ねた)と比較すると、「乱れている(計)」「乱れていない(計)」の割合にはほとんど変化がないが、「非常に乱れている」と答えた人が減っていることがわかりました。

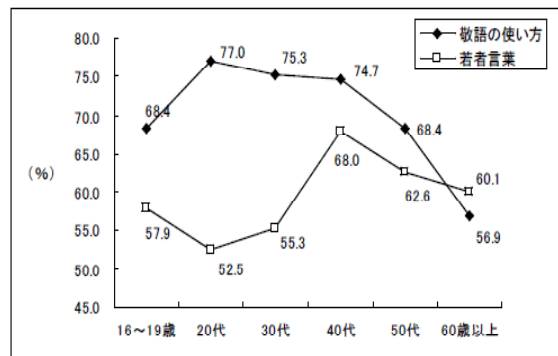
「乱れていると思う(計)」と答えた人を対象に、どのような点で乱れていると思うか尋ねたところ、結果は下の表になっていました。



敬語の使い方や若者言葉は以前から気になっていましたが、5年前に比べてその割合が増えています。

年齢別で見ると、敬語の使い方では20代で77%と非常に高い割合を示している。以前この年代に該当する数人と敬語について話をした際、そろって「難しい」「適切に使えない」「意識すると二重敬語になる」という声があがったことを覚えています。敬語を使いたいという裏返しの結果が数字に出てきているように思いました。

若者言葉の割合も興味深いですが、みなさんは、どのように受け止めますか？



表現力をはぐくむ（２）

派遣教員の職務の一つに、派遣教員がない近隣の補習授業校への巡回指導があります。学校運営や教科指導など多岐にわたる相談を受けます。先週は、ある補習授業校に訪問しました。そこは、来年度からカリキュラムの中に算数・数学を導入することはできないものだろうかと考えています。

補習校で学ぶ教科はすべて国語教育の一環と考えています。国語科での学習はもちろんのこと、算数・数学科や社会科、中学部の国語総合も表現力をはぐくむ学習の一助になっています。

“教員の説明や発問、友達の説明や意見を正確に聞き取る。”“書かれている内容を正確に読み取る。”“図表やグラフを正しく読み取る。”“要点を押さえてレポートをまとめる。”そして、“自分の考えをわかりや

すく話す。”“自分の考えを整理して文章で表す。”など、こうした「聞くこと、話すこと」「読むこと」「書くこと」の活動は、国語科の学習以外で

も多く取り入れることで、表現力をはぐくんでいきます。これらをバランスよく取り入れた学習を本校の教科学習の最重要課題として、最終的に子どもたちに『書く力』をつけていくよう節目節目で教員に話をしてきました。

小学校は平成23年度から、中学校は平成24年度から実施される学習指導要領でも、より一層、表現力をはぐくむ活動が重視されています。学級担任は、学級だよりで子どもたちの作品を紹介していますが、学校だよりでも、多くの子どもの「はぐくまれた表現力」を紹介しています。

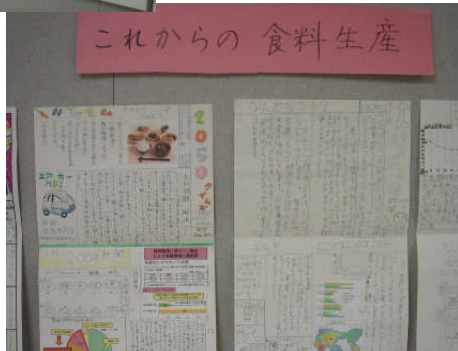
「あったらいいな、こんなもの」

小学部2年 B組 石井美月

私が、あったらいいなと思うものは、空をさんぽできるトランポリンです。

名前は「空のトランポリン」です。「空のトランポリン」は、丸い形をしています。

かるくて、しまう時には小さくなります。「空のト



ランポリン」は、雪がふっているときにトランポリンを外に出して、四回とびます。

四回目に雲の上について、下に手をだして雪のけっし



ょうを見て楽しめます。お友だちといっしょにあそべます。でも、お友だちは十回までしかあそべません。



トランポリンをつかって、雲をとって食べると、わたあめのあじがします。

雪のけっしょうやわたあめが楽しめるすてきなトランポリンです。

登下校などの校舎出入り口や 駐車場の使用について（確認）

8：25～9：10、14：25～15：10の時間はちょうど子どもたちの登下校にあたります。校舎南側の第2駐車場を利用するように決められていますが、教職員用の第1駐車場を利用する人が増えているように感じられます。

9：10～14：25の時間の校舎の出入りは、Yorkchester 沿いの第1駐車場中庭のドアを使用することになっています。

子どもたちの安全を損なうことなく保護者パトロールの効率化と軽減を図った措置であることをご理解の上、ご協力下さいますようお願いいたします。

◆パトロール当番予定表11月15日◆

～よろしくお願ひします～

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小2	34 鈴木 英輔
	2		35 水上 智貴
	3		36 久和野 恭平
	4		37 中村 もり
	5		42 本村 晏
	6		44 中邑 亮太
	7		45 中村 夏菜
★PM1	リーダー	46	塩田 綾乃
	2	小3	1 金山 遼太郎
	3		2 岡崎 公士朗
	4		3 古賀 善二郎
	5		4 クリステン イザン
	6		5 山田 枝菜
	7		6 原津 拓巳



<転出>

守屋朋恵さん(高等部) 現地校と補習校の学習を立派に両立してきました。希望校に進学できることを心からお祈りいたします。これからも応援していますよ。お元気で、さようなら。